こうせいみなとだより

令和 6 年 第 2 号



コロナ禍で中止していた林間学校を今年は5年ぶりに実施しました。7月2日・3日に1泊2日で鳥取方面のいろいろな施設をめぐり、様々な体験をしてきました。

初日まず向かったのはヒルゼン高原センターです。そこで昼食にジンギスカンを食べ、次になしっこ館で鳥取名産の梨の食べ比べに挑戦しました。そこからホテルに向かい、温泉で日頃の疲れを癒やしました。その後おいしい夕食の後はカラオケ大会で大いに盛り上がりました。

2日目はそうめんの里の後、今回の目玉である神戸須磨シーワールドへ行きました。ダイナミックなシャチのショーにみなさん大歓声でした。ショーは大迫力で、「楽しかったまた行きたい」との意見をたくさん頂きました。みなさん充実した2日間をすごされたと思います



心落ち着く書道の時間

こうせいみなとでは日替わりで複数のクラブ活動を行っています。毎週水曜日は書道クラブで書道と言えば毛筆、墨と半紙を使ったものをイメージしがちですが、書道クラブでは毛筆と硬筆を隔週で実施しています。毛筆は季節に合わせた言葉を書き、硬筆は手紙の挨拶文など日々の生活に役立つテーマを書くなどしています。いつも楽しみながらも集中して取り組んでいます。





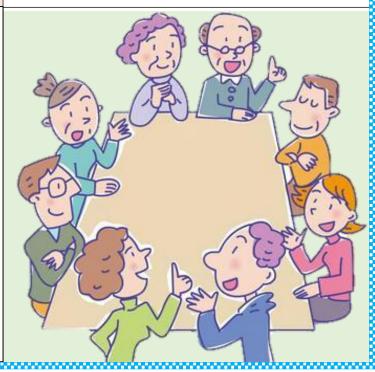
好きな料理はどっちかな

毎週木曜日には選択献立をしています。施設の食事といえば決まった献立が配膳されることが多いですが、選択献立では主菜などを選択できるようにしています。回鍋肉か八宝菜か、ラーメンも醤油か味噌かなど、利用者に少しでも食事を楽しんでもらえるようにしていて、食事を楽しみにされている方が多いため、疾病等に合わせて塩分や糖分など栄養面を配慮しながらも、より楽しめる食事になるよう栄養士を中心に考えて提供しています。

座談会で話し合おう

毎月、月初めに「座談会」を行っています。 入所・通所利用者にコミュニティホールに 集まってもらい、施設から情報提供を行っ たり、利用者の意見を募る場としています。 また、看護師や栄養士など専門職との懇談 会も併せて行い、より良い生活を送るため のアドバイスや注意喚起(夏場の脱水症に ついてなど)を行っています。

ときには会場から厳しいご意見を頂くこともありますが、施設運営に反映させることで、より良い施設環境を作っていけるよう取り組んでいます。



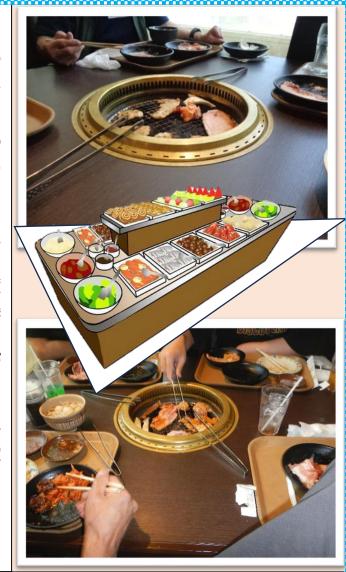
<u>お肉をガッツリ食べたい!</u>

8月の誕生者外食会を ATC にある「左近」で 実施しました。

「左近」は焼肉バイキングのお店で、利用者の参加希望が多く、この日も総勢10名を超える利用者が参加されました。お店では焼肉、サラダ、ごはん、麺類、おでん、アイスクリーム、デザート等が食べ放題になっているなど、メニューも豊富です。施設では小食の方も、その日は好きなものを好きなだけ食べられます。何度も何度もおかわりされており、時間いっぱい楽しまれていました。

帰路の車内はみなさん満足そうにされており、「もう食べられない」、「お肉に溺れたようだ」など話され、満足された様子でした。

次回の誕生者外食会は中華バイキングを予定しています。次回は 10 人ほどの参加が予定されています。焼肉グループに負けないほどにいっぱい食べて、しっかり楽しんでもらえたらいいなと、職員は期待しています。







津波が来たら全員集合!

こうせいみなとでは防災訓練を毎月1回行っています。その内容は施設内で火災が発生した想定であったり、台風による暴風雨想定、地震や津波想定などです。様々な火事に対応できるよう訓練を行っています。また、毎年9月には大阪全域で行われる大阪880万人訓練にも参加しており、南海トラフ地震による津波を想定した訓練を実施しています。こうせいみなとでは、同じ建物内にある港スポーツセンターが津波避難ビルに指定されていることから、津波避難時は港スポーツセンター3階の観覧席に避難することになっています。

日頃から様々な災害に対する訓練を重ねることで、施設全体で防災意識を高めています。

感染症との戦いは続く

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置 つけが2類から5類に変わり約1年半が経過しま した。しかし、依然として感染リスクが高い感染症 であることに変わりありません。冬場はそれに加 え、インフルエンザやノロウイルス等の流行にも注 意する必要が高まります。

これらの感染症予防のため、共用部の定期消毒や や、利用者にも協力を求めて居室内の換気や手洗 い・うがい、手指消毒などを進めています。







れ初な詣 新年ぞう。 です。その他色々と行れ賀会など一度には書



4年などを もらえるよう企画しています。 さも絵になりますよね。射的を1 るのは難しかったので、 かの楽しみ、 いていけた 食べ物以 食べ物以 で、物以 で、物以 で、物いな



法人の理念と基本方針について

【理念】

- 1. 利用者一人ひとりの人格・人権を尊重し、自立支援を旨として社会福祉の増進に努めます。
- 2. 利用者本位の立場に立ち、常に笑顔でサービス提供し、顧客満足を追求します。
- 3.「福祉の情報発信源」「地域交流の場」として地域福祉の拠点となり、社会貢献に尽くします。 【基本方針】
- 1. 積極的な情報公開を行い、透明性のある運営を行います。
- 2. 法令遵守に徹し、個人情報保護に努めます。
- 3. 職員は常に目標・ビジョンを持ち、継続的に業務改善に真摯に取り組み、自己改革・ 自己実現を目指します。
- 4. 社会福祉法人としての専門性を生かし、常に「well being」を実践しつづけます。

社会福祉法人みなと寮の情報公開

※社会福祉法人みなと寮ホームページ http://www.minatoryo.or.jp/ ※救護施設 こうせいみなとホームページ http://kouseiminato.jp/ 法人ホームページより法人内各施設のホームページがご覧になれます。

発行•編集人

社会福祉法人みなと寮

救護施設 こうせいみなと

編集・発行 こうせいみなと広報誌企画部 令和 6 年 10 月発行